

令和7年度

新型コロナウイルス

接種期間 **10月1日(水)～3月31日(火)**

定期接種助成のお知らせ

新型コロナウイルス定期接種は、個人の発症または重症化予防を目的として、本人の意思に基づき接種するものです。接種は強制ではありませんので、予防接種の効果や副反応をよく理解したうえでご検討ください。

【対象者】接種日においておいらせ町に住所を有し、次のいずれかに該当する方

- ①65歳以上の方（接種日に65歳以上であること）
- ②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に障害がある方及びヒト免疫不全ウイルスによる障害がある方で、身体障害者手帳 1 級に相当する方

【接種料金】 **5,000 円**（1年度に1回まで） ※指定医療機関以外で接種した場合は異なります。

○生活保護世帯の方は「医療受給証」を当日持参すると無料で受けられます。

※新型コロナワクチン接種に対する国からの補助金が終了したことから、自己負担額が変更となりました。

また、住民税非課税世帯の方の接種費用免除を廃止となりましたのでご注意ください。

【接種方法】 ①予診票を準備する 配布場所：健康保険課（本庁舎）、町民課分室（分庁舎）、北部出張所

②医療機関へ予約する

③接種を受ける 持ち物：予診票、身分証 ※「対象者②」の方は障害者手帳をご提示ください。

◆指定医療機関一覧 ※接種終了時期が早まる場合があります。必ず医療機関に確認をしてください。

医療機関名 (TEL)	助成対象実施期間	接種曜日及び受付時間	予約受付時間等
青い森こども アレルギークリニック (0176-58-7400)	令和7年10月1日 ～ 令和8年3月31日	月・火・水・金 10:00～11:30、15:00～16:30 木 10:00～11:30	要予約 (ネット予約をお勧めします)
下田診療所 (0178-56-3116)		月～金 9:00～11:00、14:00～16:00	要予約(電話) 受付(平日):14:00～16:00
石田温泉病院 (0178-52-3611)		水 10:00～11:00	要予約(電話・窓口)
こんの医院 (0178-56-8066)	令和7年10月1日 ～ 令和8年1月31日	診療時間内	要予約(3日前まで)
おいらせ病院 (0178-52-3111)	令和7年11月20日 ～ 令和8年1月31日	木 14:00～14:30	要予約 予約開始 11/13～(平日) 受付時間 8:15～17:00
八戸市医師会 所属医療機関	役場健康保険課(本庁舎)・町民課分室(分庁舎)・北部出張所に 設置のチラシまたは町ホームページをご覧ください。 町ホームページ▶ 		

◆指定医療機関以外のかかりつけ医で接種する場合

➤医療機関に接種費用を全額自己負担し、その後役場健康保険課(本庁舎)で助成金の申請をしてください。

必要書類:振込先の通帳、領収書等、接種したことがわかる書類(接種済証等)

➤助成上限 10,600 円を1年度につき1回まで(生活保護世帯の方は助成上限15,600 円)

➤申請期限:令和8年4月30日(木)まで(厳守)

問合せ先：おいらせ町役場 健康保険課 ☎0178-56-4551(8:30～17:00)

新型コロナウイルスの予防接種について(説明書)

1. 新型コロナウイルス感染症とは

新型コロナウイルスは感染者の口や鼻から、咳、くしゃみ、会話等のときに排出されるウイルスを含む飛沫や、エアロゾル(小さな水分を含んだ状態の粒子)を吸入、又は感染者の目や鼻、口に直接的に接触することにより感染します。

新型コロナウイルス感染症は呼吸器感染症のため、症状は発熱、咽頭痛、咳などが中心です。高齢者での重症化率、致死率は高いとされています。

2. 新型コロナワクチン予防接種の有効性

新型コロナワクチンには、有効性や安全性が確認された上で薬事承認されており、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の入院や死亡等の重症化等を予防する重症化予防効果が認められています。また、重症化予防効果は1年以上一定程度持続することが報告されています。

3. 新型コロナワクチン予防接種の副反応

新型コロナワクチンは、現在のところすべて筋肉注射です。

主な副反応として、注射した部位の痛みや倦怠感、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。

まれに、蕁麻疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が急に起こり、血圧低下や意識レベルの低下(呼びかけに反応しない)を伴うアナフィラキシーを起こすことがあります。

4. 予防接種を受ける前に

(1) 予防接種を受けることができない方

- ①明らかに発熱のある方(一般的に体温が37.5℃以上の場合)
- ②重篤な急性疾患に罹っていることが明らかな方
- ③新型コロナワクチンに含まれる成分によって、アナフィラキシーなど重度の過敏症※の既往のある方※アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、低血圧等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状
- ④その他、医師が不適当な状態と判断した場合

(2) 予防接種を受けるに際し、担当医師とよく相談しなくてはならない方

- ①心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、呼吸器系疾患(間質性肺炎、気管支喘息)等の基礎疾患がある方
- ②新型コロナワクチン接種後2日以内に発熱のみられた方及び全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を呈したことがある方
- ③過去にけいれんを起こしたことがある方
- ④過去に免疫不全の診断がされている方及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ⑤新型コロナワクチンの成分に対してアレルギーを呈するおそれのある方
- ⑥抗凝固療法を受けている方、血小板減少症又は凝固障害がある方

(3) 予防接種を受けた後の一般的注意事項

- ①予防接種を受けた後30分間は、急な副反応が起こることがあります。また、副反応は24時間以内に多く出現するため、この間は体調に注意しましょう。
- ②入浴は差し支えありませんが、注射した部位を強くこすることはやめましょう。
- ③接種当日は接種部位を清潔に保ち、激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。